

◎ : DPの達成に大いに貢献する  
○ : DPの達成に貢献する

DP1	DP2	DP3
高度な専門性と学識	豊かな教養	自律・協働する力と物事をかたににする力
経済、公共管理、経営、法律、観光等の領域における専門的知識を習得し、それぞれの専門分野において、情報や知識を論理的・批判的に分析することができる。また、それらを的確に表現し、独創的・創造的な研究論文を作成することができる。さらに、専門的知識を活用・応用して、関連する学際的分野の諸課題を発見し、解決に結び付けることができる。	経済、公共管理、経営、法律、観光等のそれぞれの専門分野において、情報や知識を複眼的・俯瞰的にとらえて柔軟に思考を行うことができる。	経済、公共管理、経営、法律、観光等のそれぞれの専門分野における諸問題に対して、主体的・自律的に研究に取り組み、高い倫理観や世界の多様な文化・歴史をふまえて相手の考えや意見を理解し、自分自身の考えや意見を論理的に説明することができる。また、それぞれの分野における専門的知識及び必要な日本語や外国語の能力を習得し、研究論文を作成することができる。

No	科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			備考	DP1	DP2	DP3
				必修	選択	自由				
1	共通研究科目	知的財産特論	1	1				○		
2		研究者行動規範特論	1	1				○		
3		キャリア教育	1		1			○		
4		プレゼンテーション特論	1		1			○		
5		データサイエンス特論	1		1			○		
6	目録盤基攻専	外国文献研究	1	2				◎		
7	経済学プログラム 経済社会政策コース その他の専門科目	社会政策・労働経済研究	1・2		2			◎		
8		金融経済理論研究	1・2		2			◎		
10		地域経済論研究	1・2		2			◎		
11		地域社会福祉論研究	1・2		2			◎		
12		観光経済研究	1・2		2			◎		
13		環境経済学研究	1・2		2			◎		
14		経済統計研究	1・2		2			◎		
15		理論経済学研究	1・2		2			◎		
16		開発経済論研究	1・2		2			◎		
17		公共経済研究	1・2		2			◎		
19		計量経済学研究	1・2		2			◎		
20		現代経済学研究	1・2		2			◎		
21		日本経済史研究	1・2		2			◎		
23		欧米経済史研究	1・2		2			◎		
24		時間論研究	1・2		2			◎		
25		アジア環境政策研究	1・2		2			◎		
27		現代アジア経済	1・2		2			◎		
28		中国経済研究	1・2		2			◎		
29		国際関係学研究	1・2		2			◎		
30		政治理論研究	1・2		2			◎		
31		行政法研究	1・2		2			◎		
32		行政裁量論研究	1・2		2			◎		
33		刑事法研究	1・2		2			◎		
33		文化心理学研究	1・2		2			○		
35		実証国際マクロ時系列分析	1・2		2			○		
36		国際観光政策	1・2		2			○		
37		現代会計論研究	1・2		2			○		
38		税法研究 I	1・2		2			○		
39		税法研究 II	1・2		2			○		
41		民事法研究	1・2		2			○		
42		財産法研究	1・2		2			○		
44		メディア法とメディア論	1・2		2			○		
45		経済政策原理の研究	1・2		2			○		
46	演習 I A(経済社会)	1	2						◎	
47	演習 I B(経済社会)	1	2						◎	
48	演習 II A(経済社会)	2	2						◎	
49	演習 II B(経済社会)	2	2						◎	
50	第二演習 I A(経済社会)	1・2	2						○	
51	第二演習 I B(経済社会)	1・2	2						○	
52	第二演習 II A(経済社会)	2	2						○	
53	第二演習 II B(経済社会)	2	2						○	

